

西城まちづくり便 西城自治振興区だより 2024.8.20(火) Vol. 146

西城まちづくり便

e-mail:saijyo.jichi@gmail.com



西城町観光協会とタイアップした

情報サイトです 地域の情報などを発信します

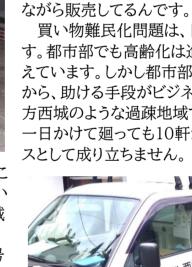




ウィル西城 移動販売員 岡本 淳

あんしん号の車窓には里山の豊かな田園風景と 深緑の山並みが映っています。私はそんな景色を毎 日眺めながら幾らかの食材と日用品を軽トラの荷台 に積んで西城の方々の家を廻っています。お届けす るのはご高齢の方がほとんど。お届けするといっても 買っていただくのですがね。「こんにちは、移動販売 です。いかがですか?」ってね。声をかけるのです。 「待ってたんですよ。今日は遅いから来てもらえない んじゃないかって思ったわ。「「午前中雨が降って時 間かかっちゃったんです。待ってると言われれば雨が 降ろうが矢が降ろうが伺いますよ。」なんて会話をし

買い物難民化問題は、日本中どこでもあるようで す。都市部でも高齢化は進み買い物難民の方が増 えています。しかし都市部は人口が集中しています から、助ける手段がビジネスとして成り立ちます。一 方西城のような過疎地域では家が点在しすぎており 一日かけて廻っても10軒から20軒。これではビジネ スとして成り立ちません。







第1回 環境福祉部会

7月11日(木)

会長から前年度の環境福祉部会開催内容の説 明、小サロン・デイホームの説明、庄原市の介護 保険事業計画についての説明がありました。 新部長:安森啓三(大佐村)新副部長:福本敬 夫(さんわむら)【敬称略】

第1回 地域振興部会 8月1日(木)

昨年度の活動報告、今年度の予算、活動計画 「どえりゃあ祭の補助、ドローンサッカー体験会、 空き家セミナー&相談会 など」の説明がありま した。ドローンサッカーのお披露目会、スタッフの 募集などについて協議しました。

7月11日(木)三次市甲奴町の山









清酒·純米西城

岡酒造様を役員があいさつにお訪ねしました。

平成28(2016)年に西城自治振興区がローカルビジネス・ 地域特産品の開発の取り組みとして、西城産山田錦を使用し 「純米酒、純米西城(平成29(2017)年4月23日販売開始)」 の製造をお願いしました。現在も西城町内で販売しています。





自治振興区活動促進補助金事業 交付決定!! 「ドローンサッカーin西城~次代を担う人材育 成と多世代交流を目指して~1 お楽し みに!

詳しい内容は次号にてお伝えします

ロビー展示作品のご紹介









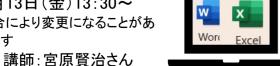
さをり織りの残布を利用した 作品です。7月のテーマは干支。 8月からは17羽のフクロウなど です。かわいい作品に会いに来 てください。興味のある方はお 声掛けください。



パソコン教室

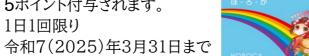
第2会議室 参加者募集 |

8月23日(金)13:30~ 9月13日(金)13:30~ 都合により変更になることがあ ります



来館だけでも

西城自治振興センターにて 「なみかカード・ほろかカード」で 5ポイント付与されます。





TEL/FAX:0824-82-2175

あんしん号の車窓から



いま私は車を運転することができ買い物に行くこ とができます。だけど20年いや10年もすれば買い 物難民になってしまうでしょう。人口が減れば西城 にお店がなくなるでしょうしね。そんな時私はどう やって生きていけばいいのでしょうか。あんしん号 の車窓からそんな曇り空が見えてきます。

安心なのかなあ。

西城自治振興区の動き

第1回 役員会

7月4日(木)

(役員会と同時開催)

年間活動計画、ドローンサッカー備品購入のため の補助金審査会、庄原市議会市民と語る会(11/14 (木)19:00~)、ひろしまクロスカントリー大会に 係るボランティア協力などについて協議しました。

第1回 総務広報部会

地区防災計画策定状況、西城まちづくり便に掲 載する写真と記事の提供依頼、町内イベントの周

知に行政告知放 送を利用する方 法などについて 協議しました。



西城まちづくり便 令和6(2024)年8月20日 火曜日

おとなも子どもも、みんないっしょに「わ」になる活動です ヒバゴン食堂!食でつながる!食べるだけじゃぁ~ない 目的はそれぞれ。地域のみんながつながれる!!

もしかして、それは「子どもの貧困対策?」と思っていませんか?地域のだれでも家族のように集 まって、ホッとできる場所!家族や学校、職場とは違う地域で、「食」を通じた地域の交流がうまれ、 みんなが笑顔になれる、みんなを包みこんでくれる居場所、地域の食堂なんです。

ヒバゴン食堂!人がつながる地域の居場所づくり ~今回は、西城中学校3年生が考えてくれました! 野菜たっぷりで、夏バテ防止や美容にもいいメニュー

7月20日(土)第6回ヒバゴン食堂は(社協の主催、西城自治振興センターで開催)、西城中学校 コラボ企画として行われました。 おしながき/ キーマカレー トウモロコシの冷製スープ しらすと モロヘイヤ和え ころころトマトのコンポート 大人400円、高校生以下100円、定員30食。

西城では、昨年の8月27日(日)が初回ですから、およそ1年になります。全国的には、「子ども食 堂」として、取り組まれています。地元の旬の食材、栄養のバランスを考えた「安全安心な食事を通し た地域コミュニティ」として、「子ども食堂×高齢者の交流=地域の居場所」として開かれています。 さまざまな年齢の子どもたちがアットホームな雰囲気の中で楽しみながら食事をし、多くは、子ども たちと高齢になり一人暮らしをしている人です。食事を通したつながりが芽生え、高齢者の居場所、 生きがいの一つになることを願っています。

今年の2月17日(土)には、中国新聞で、「庄原で住民有志の『食堂』続々、地域つなぐ、孤食防止 や食育、憩いの場に「地元農家が育てた野菜を使い、子どもの食育や高齢者の孤食防止につなげ る」「生活困窮者への支援という視点ではなく、住民たちが憩い、安心して食事のできる環境をつく る。食堂を通じて地域のつながりが生まれている!」と報じられました。

この日も、相席されたお方で、「あんたは、どういうてんの?」「わたしは、(どこの、だれ)と言いま すよ!」と、会話がはずんでいました。お子様をお連れになった子育て現役世代の来場や若者の



姿も見られました。コロナ感染症のため、中学生 の参加はかないませんでしたが、食材を提供して もらい、先生方がお手伝いしてくださいました。 美味しかったのでレシピを教えてほしいとの声も 届きました。



よろしくお願いします。

西城自治振興区 会長 田村 富夫



グラウンドゴルフ大会 五日市

令和6(2024)年8月20日 火曜日

西城まちづくり便

6月23日に予定していたグラウンドゴルフ 大会は、大雨警報の発令により延期していま したが、早期開催の強い声があり、7月27日 (土)に開催しました。西城球場全体を8ホール として2回まわり、熱中症予防に水分補給を こまめにしてもらいました。「軽い運動とみな さんとの会話」が弾みストレス解消と身体が健 康になりましたと喜んでもらい有意義な日とな りました。また、この度のグラウンドゴルフ大会 にたいして有志の方から多くの商品の協賛が あり、参加者の皆さんが喜んでいました。あり がとうございました。

五日市公盛会自治会 事務局 樋口研二談



大兼池紫陽花公園整備事業

大兼池の紫陽花公園は、今から33年前(1991年) 頃から「地域に特徴のある場を」と有志で挿し木をし ながら徐々に増やしていったのが始まりとされている。 今では当時と比べると大戸自治会の人口も半分以 下に減少してきているが、それ以来、毎年初夏と秋 の2回大戸自治会の人が集まって草刈りなど、公園 整備にあたってきました。

今年も6月2日(日)に、草刈りなどを実施しました。







また、7月7日(日)に、当初予定していた紫陽花 を見ながらの食事会は、高温のため熱中症予防の 観点から、急遽集会所での食事会に切り替えて実 施しました。アジサイの花も、以前のような勢いを 徐々に失いつつありますが、コミュニティの交流の



場として、あるいは憩い場 としてこの事業を継続・発 展させていきたいと考えて おります。

大戸自治会

会長 森長康之進談

書道教室

昭和40(1965)年西城公民館活動と 同時に書道教室が始まり現在は、平井邦 子先生のもと5名で毎月1回の活動をさ れています。自宅で書いた作品を持ち寄 り先生に見てもらうそうです。同じ課題 でも皆さんそれぞれに個性がでています。 作品が優秀と認められると月刊誌へ掲 載されるので楽しみに取り組んでおられ ます。最高年齢、宍戸須美子さん(100 歳)はリーダー的存在で、生き生きとされ ています。皆さん毎月1回集まってお喋り をするのが楽しみで、一人暮らしだと話 す機会が少ないので辞めずに続けてい ます等の声、教室が皆さんの集まりの場 としても一役買っています。これからも、 長く教室が続くことを願っています。

